

木曾岬町農業委員会総会会議録

令和5年2月6日

木曾岬町農業委員会

木曾岬町農業委員会会議録

令和5年2月6日午後7時00分に、木曾岬町農業委員会総会は木曾岬町庁舎会議室に召集された。

1. 委員会の定数は次のとおりである。

9名(欠員0名)

2. 出席委員は次のとおりである。

1番	加藤	光雄
2番	浅井	弘幸
3番	黒宮	俊明
4番	榎田	法行
5番	平野	洋二
6番	黒宮	喜代子
7番	岡村	なつ枝
8番	白木	斉
9番	丹村	巧

3. 欠席委員は次のとおりである。

なし

4. 会議議案に意見を述べるため、会議に出席した推進委員は次のとおりである。

平松	和憲
伊藤	博幸
加藤	哲也
花井	文彦

5. 会議議案説明のため、会議に出席した者は次のとおりである。

事務員	多賀	達人
事務員	服部	彰宏

6. 会議の書記は次のとおりである。

事務局長	多賀	達人
------	----	----

7. 会議の議案は次のとおりである。

議案第1号	農地法第3条の規定による許可申請について
議案第2号	非農地証明願について

8. 傍聴者は次のとおりである。

なし

9. 会議

会議内容は次のとおりである。

(開会の挨拶)

議長 本日は、農業委員会を開催いたしましたところ、委員の皆様には公私何かとお忙しい中、ご出席を頂きましてありがとうございます。
只今より、木曾岬町農業委員会を開催いたします。
本日の欠席委員は、伊藤久志推進委員の1名です。
よって出席委員は、農業委員9名、推進委員4名です。本日の会議が成立します事をお伝えいたします。

(書記の指名)

議長 次に、書記の指名を行います。
書記には、多賀 事務局長 を指名したいと思います。異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

議長 それでは、多賀 事務局長 よろしくお願ひ致します。

議長 只今より会議に入ります。各議案につきまして、よろしくご審議の程お願ひ申し上げます。

(午後7時00分 開会)

議長 農業委員会会議規則第13条の規定により、出席委員さんの中から議事録署名者を2名、選出することになっておりますことから、本日の議事録署名者として、槇田法行委員、平野洋二委員にお願ひ致します。

ご両名の方、よろしくお願ひ致します。

それでは、議事に入ります。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第2号 非農地証明願について

以上の2議案を上程致します。

只今上程した議案の内容について、事務局の説明を求めます。

事務局 総会事項書に基づき説明をさせていただきます。

事項書2ページ「議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について」の説明をさせていただきます。本件につきましては、申請は[]㎡で申請件数が1件です。

本件の内容ですが、事項書3ページの1番の所有権移転については、[]の[]筆、地籍は []㎡、譲渡人は、[]の[]、譲受人は []で売買による所有権移転です。

万一周辺農地等に被害を及ぼした時は、当方で責任をもって解決する。」と
しています。

また、資料の6ページの地域との役割分担につきましては、「地域の水利調
整に参加し、取り決めに遵守します。地域の農地の利用調整に協力します。農
薬の使用方法等について、地域の防除基準に従います。」としています。

以上により事務局としては、1番の所有権移転について 農地法第3条第2
項各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。

次に事項書に戻りまして4ページをご覧ください。「議案第2号 非農地証明
願について」説明をさせていただきます。

本件の申請地は、 ㎡の1筆です。この非農地証明願は農地法で耕
作の目的に供されている土地として位置付けられている農地で農振農用地以
外の農地について、既に20年以上にわたり非農地化しているという客観的な
資料を添付し証明することで、農業委員会が非農地扱いとして証明書を発行
し農地転用が認められるものです。

5ページの1番については、 、地目 、地積 ㎡でありま
す。土地の所有者は の 、利用状況は とな
ります。申請地につきましては、申請者が、 と に
を建築して、現在も として使用しているものであります。非農地とし
て客観的に確認できる資料として添付されているのは、固定資産税の評価通
知書であり、これにより非農地化されてから20年以上経過していることが確認
できるものです。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしく願います。

議 長

事務局の説明が終わりました。只今から申請・届出書類を回覧させて頂きます。
回覧が終わりますまで、暫時休憩とさせていただきます。十分な審査、ご確
認を賜りますようお願いいたします。

〔 休会 午後7時9分 〕
(申請書回覧)

議 長

それでは、申請・届出書類の回覧が終わりましたので、休憩を解きまして会
議を再開いたします。

〔 開会 午後7時13分 〕

議 長

「議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について」の「1番」につ
きまして、申請地の担当推進委員及び農業委員からご意見を頂きます。

はじめに推進委員の「平松和憲委員」のご意見を願います。

平松和憲委

隣地が譲受人の父の所有地であり、問題ないと判断しました。

員
議 長

次に農業委員の「加藤光雄委員」のご意見をお願いします。

加藤光雄委
員

同じく問題ないと判断しました。

議 長

ありがとうございました。ただいま担当推進委員及び農業委員にご意見をいただきましたので、他の委員さんで何か、ご質疑等がありましたらご発言願います。

(特になし)

議 長

それでは、他にご意見ご質疑も無いようですので、次に「議案第2号 非農地証明願について」につきまして、委員さんで何か、ご質疑等がありましたらご発言願います。

(特になし)

議 長

それでは、他にご意見ご質疑も無いようですので、採決に入りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

議 長

それでは採決に入ります。「議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について」の「1番」につきまして、原案に賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

議 長

ありがとうございました。

挙手全員により、「1番」は、原案どおり可決決定致します。

次に、「議案第2号 非農地証明願について」の「1番」について非農地であることを証明することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

議 長

ありがとうございました。

挙手(全員・多数)により、「1番」について非農地であることを証明することとします。

議 長

これをもちまして、本日の議題の審議は全て終了致しました。

ご審議いただきまして誠にありがとうございました。

これもちまして農業委員会総会を閉じさせていただきます。

(午後 7時 15分 閉会)

会議の次第は書記が記載したものであるが、その内容は

正確であることを証するためにここに署名する。

令和5年 月 日

木曾岬町農業委員会 会長

木曾岬町農業委員会 委員

木曾岬町農業委員会 委員